

元・気・に・な・る・情・報・誌
よみっこ

月刊

Yomi

NARA + YAMASHIRO + IGA



グルメやショップ、
温泉クーポンで
得々!!

yomiっこ
クーポン付
41店

7

Vol.295
JULY 2026

ひんやりおいしい奈良の映え氷

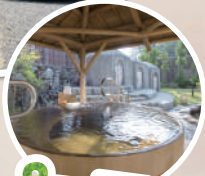


NARA かき氷 2026



温泉もある

キャンプ場



Contents

- 01.奈良もん 茶筌師 / 有山正貴さん
+ 言葉あそび575
- 02.NARAかき氷2026
- 04.肉フェス
- 09.SHOP * SHOP
- 10.2026円の旅
伊賀上野でタイムスリップ! 忍びを体感する忍者旅♪
- 12.メディカル最前線! 西の京病院【血管外科センター】
- 13.フリートーク&街ネタ
+ ちさとの星占い
- 14.温泉もあるキャンプ場
- 16.ならふしぎ+BOOK+
編集長のメッセージ
- 17.プレゼント
+ クロスワードパズル
- 18.クーポン
- 20.山寺おしょうのお悩み相談
- 21.編集後記



ガンガン
いっちゃう!

肉フェス

おすすめ
10選



スマホでQRコードを
読み込んでね!

Yomi WEB 地域密着奈良情報!



●有山さん作の茶筴

私のアイデンティティとなったのは 祖父が遺した故郷の 伝統工芸”茶筴“でした

茶筴師 有山 正貴さん



生産量日本一の茶筴のまち・生駒市高山町。この地で生まれ育った有山正貴さんは、かつて祖父父母が生業とした茶筴づくりの道へと歩みを進め、日々研鑽を積んでいる。

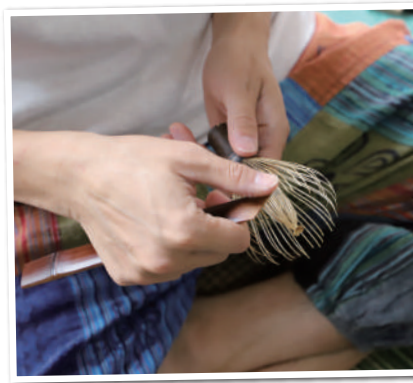
代々高山町に暮らしてきた有山家。茶筴づくりは有山さんの祖父・清一さんが「明竹園」の屋号で1950年から始め、2005年頃、同人が高齢となったことを理由に廃業となった。

有山さんが茶筴師を志すようになったのは昨年の5月。実家にある茶筴と祖父の遺影を見ている時にふと「やりたい」という気持ちが湧いたという。

今年で31歳を迎えた有山さん。20代まではギターを持って海外を旅したり、大阪で妻と共に飲食店を営んだり、DIY、日本語教師、国際交流団体の運営などさまざまなものに熱中してきた。その一方で「僕と言えは〇〇」のような、自分らしさを表すようなものに出会うことができなかった。

「『僕はこういうことをしています』、と胸を張って言えるものを持ちたいという気持ちと、地元で活動したいという思いが重なったのも茶筴師を目指すきっかけになったかもしれません」

両親に相談の後、茶筴師の谷村丹後さんの下を訪ね自らの思いを伝えると、一度茶筴をつくって持ってくるように言われた。祖父が遺した道具を手にも、同じく茶筴師であった父にも助言をもらい仕上げた茶筴を



持っていくと「次は、この工程をやっておいで」と。こうして繰り返してつづけては谷村さんを訪ね、現在では1、2週間に1度の間隔で通いながらその腕を磨いている。「丹後さんは人情深く、教え方もとても上手。通ううちにだんだんと距離も近づき、今ではとても仲良くさせてもらっています」

谷村さんを通じ、中川政七商店とも縁が繋がった。同社が営むカフェ「茶論」や「Sado Stand」で使用される茶筴に有山さんのものも採用されているとか。担当者によると、将来的に直営店の販売商品としての取り扱いも検討しているとのこと。

故郷での茶筴づくりを通して、地元で育った者が、地域に根付き活動することの大切さを知ったという有山さん。茶筴に加え、実家が所有する田んぼでの米づくりも始めた。また、茶筴への知識を深めるため、近くの竹やぶの整備や茶道も習っている。

「祖父から繋がる茶筴業だけでなく、高山の風景や、自然、人の温かさも自分の大切なアイデンティティだと感じています。まずはこの土地でしっかりと茶筴づくりを学び、田んぼや竹林とも関わりながら、高山らしい暮らしと文化を未来へ繋いでいきたい。そしていつか、世界の人たちにも、この土地の魅力や日本人の精神性を伝えていけたら」と話した。

言葉あそび

7月・文月

575

特選
酷暑日か？
猛暑日真夏日
もう分からん

十両 [55p] 大和郡山市
香織さん

【選評】
今年も暑くなってきました！ 酷暑日、猛暑日、真夏日と名前は違えどもかく暑いことには変わりなし！ です。香織さんの「もう分からん」という思い切った下五句に大いに共感しました。

人選
「じゃあまたね」
言うて別れて
はや2年

横綱 [173p] 奈良市
重雄さん

奈良の地の
どこで眠るか
大ナマズ

大関 [144p] 吉野町
悦子さん

こちからは
三百六十五
連休

大関 [137p] 斑鳩町
孝友さん

鹿のフン
歌から花器に
なる令和

下 [35p] 奈良市
匠さん

佳作
子に教え
大人が忘れる
ありがたう

関脇 [109p] 吉野町
悦子さん

コロッケも
今やりっぱな
ごちそうです

小結 [94p] 吉野町
直子さん

医者だけが
「待っていたよ」と
でも嬉し

小結 [82p] 五條市
美雪さん

できるなら
ゆでた筍
お願いね

下 [38p] 葛城市
美佳子さん

元氣だそ
お空も私も
晴れている

[11p] 大和郡山市
昭子さん

作集

5・7・5という形であればOK。お一人様何句でも。掲載された方には記念品を差し上げます。【ポイント】特選5p 入選2p 佳作1p 応募の中から、特選1作、入選4作、佳作として5作の計10作を選出し、それぞれにポイントが加算されます。ポイントを貯めて番付を上げ、目指せ、ユーモア川柳界の「横綱」！

【応募先】〒630-8253 奈良市内侍原町12-2 yomi-cc編集部「言葉あそび5・7・5」係 **必ずYC名を** [FAX] 0742-27-7413 [Mail] info@ynl.co.jp 【応募〆切】毎月20日

続きは電子書籍で見てね



Rakuten ブックス